

あきた Biz⁺

3 2023
March
Vol.590

地域経済活性化を目指して 商工会成長プラン独自戦略の推進



完成した「男鹿駅周辺おさんぽまっぷ」
まちなか散策中にクロquetteを試食する国際教養大学の学生・留学生

令和4年度、県連合会と県内21商工会は、4月からスタートした「商工会成長プラン'22-26」(以下「成長プラン」)に基づき、「変化に対応し確かなビジョンと実行力で地域と事業者とともに挑み続ける商工会」を旗印に、各種施策や事業に取り組みました。

その中でも、成長プランの目玉である地域経済活性化を目指した「独自戦略」が県内各地で動き出し、各方面から注目を集めています。

また、県連合会では、地域内の「政治」「行政」「大学」「産業界」が一つになって将来のグランドデザインを協議し、実行するための仕組みづくりを行っています。各機関が、それぞれの強みを活かして連携することで、大きな成果を生むことが期待されます。

県内21商工会と県連合会は、地域の新しい可能性を切り拓くため、ネットワークを活かした前例にとらわれない挑戦を続けます。

本号では、県内3商工会が取り組んだ独自戦略の事業をご紹介します。

「オール秋田」で取り組む秋田県経済の活性化!

県連合会では、秋田の「政治」「行政」「大学」「産業界」が結集し、「オール秋田」で地域経済活性化に取り組むため、「秋田の未来を創る協議会(仮称)」の設立に向けて動き出しました。

協議会活動と各商工会が取り組む独自戦略が連動することで、相乗効果を発揮させ、秋田県経済の活性化に向けて取り組んでいきます。



秋田の未来を創る協議会(仮称)設立に向けた具体的な動き

本年度は、理事会や地区別商工会長会議において、取り上げるテーマを議論してきました。

来年度は、いよいよ協議会を設立し、テーマに基づいた要望・陳情や事業化に向けた活動を行っていきます。



中央地区商工会長会議の様子

本誌では、県内21商工会の独自戦略を全7回のシリーズでご紹介してきました。その中から、白神八峰商工会、男鹿市商工会、大仙市商工会が取り組んできた実現化事業の内容をご紹介します。

県北地区

白神八峰商工会

独自戦略 政官財の連携による八峰町の総合力で地域活性化への挑戦

事業の狙い

「八峰町 町づくりと経済の未来を創る協議会」では、冬期間の交流人口が少ないという問題解決に向け、御所の台オートキャンプ場を活用した「冬キャンプ」の観光メニュー化を検討しています。

事業内容 冬キャンプ体験会の実施

令和5年1月、御所の台オートキャンプ場にて、冬キャンプ体験会を開催しました。初心者でも参加しやすい冬キャンプを目指し、観光メニューとして成立するかどうか検討しました。

参加者の声

「海に沈む夕日がきれいだった」「焚き火を囲んでの会話は時間を忘れた」「寒い中食べる、熱々の食事は美味しかった」「空気が澄んでいて、静かな夜に波の音が聞こえて新鮮だった」と冬キャンプならではの感想がありました。

今後の展開

初心者にとっての注意事項や必要な準備品など、より参加しやすくなる環境整備を行います。

具体的には、初心者向けに作成した雪の上での焚き火やテント設営のレクチャー用動画をもとに、冬キャンプに必要な道具の購入やレンタルが町内のできる仕組みづくりを進めます。



真冬の野外で味わうキャンプ飯

事業の狙い

男鹿駅周辺を訪れる観光客の多くは、道の駅などの主要な観光地以外はわからないため、立ち寄ることなく帰ってしまう傾向があります。そのため、商店街にも観光客を呼び込むための取組を実施しています。

事業内容 「男鹿駅周辺おさんぽマップ」を作成

国際教養大学の学生・留学生が男鹿駅周辺を散策し、地域の隠れた魅力を探しました。地元の人とのコミュニケーションを通じ、学生目線で街の魅力をPRした「男鹿駅周辺おさんぽマップ」を作成しました。

学生の声

「こんなにおいしいカニが男鹿でたくさん獲れるなんて知らなかった」「コロッケのトロトロ食感がすごい」「お茶屋さんのいい香りは、アロマを焚いているようで心が和む」「お店の人と交流したことも面白かった」などの感想をいただきました。

今後の展開

作成したマップは、お店のPR情報のほか、ウェブサイトを確認できるQRコードが掲載されています。これからは、おもてなし力や個店の魅力向上に取り組み、新しいまちなか観光を目指し誘客促進につなげていきます。



地元で獲れたカニに興味を持つ大学生

事業の狙い

大仙市は、米をはじめ、枝豆、トマトなど魅力的な農産物が生産される農業が盛んな地域です。また、菓子、清酒、発酵食品等を製造する事業者が多数存在しており、高い加工技術を保有しています。これらの魅力ある地域資源と加工技術を結び付けた、大仙ブランドの確立を目指しています。

事業内容 地域資源を活かした新商品開発

ごぼうや枝豆、白菜などは県内において収穫量1位を誇っています。これらの地域資源について、国際教養大学の学生目線でたくさんの意見をいただきました。

学生の声

「収穫量1位の野菜を使った冷製ポタージュはどうか」「ごぼうスイーツもいいと思う」など加工品に関する意見がありました。また、ジャンボウさぎや地元で採れる豊富な野菜に興味を持ってもらい、これらの活用策についても意見やアイデアをいただきました。

今後の展開

本年度の「大仙ブランド新商品づくりプロジェクト会議」での意見を踏まえ、作成した「試作品の候補リスト」の中から絞り込みを行い、商品化を目指します。



大仙ブランド新商品づくりプロジェクト会議

「商工会クラウド・MA1」の活用が業務効率化への第一歩

会計ソフトって色々あるけど
どれがいいのかな？



税制改正があったようだけど
どうすればいいのかな？

簿記や経理の知識が
なくて不安です

銀行やカードの取引が
たくさんあって記帳が大変です



商工会がオススメする
商工会員のための会計システム

「商工会クラウド・MA1」

なら、誰でも簡単に記帳業務効率化が可能



誰でも迷わずに
簡単に始められます



税制改正があっても
安心してご利用
いただけます



会計や簿記に
詳しくなくても簡単です



銀行やカードの取引
データを自動で仕訳
するからお手軽です

詳細は県連合会ホームページをご覧ください。お問合せはお近くの商工会まで。
URL: <https://www.skr-akita.or.jp/keiei/syokokaicloudma1>



広告

商工会員だけの大きな特典
商工会が提案する4つの安心サポート

商工貯蓄共済

経営指導
経営のトータルサポート

生命保障
万が一に備えた
リスク管理サポート

資金繰り
企業の資金繰り
サポート

貯蓄
資産の充実
サポート

どちらも月々
2,000円
から

あなたも家族もまるごと守る！
頼れる補償の商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

「けが」の
補償

「病気」の
補償

「がん」の
補償



※この紙は再生紙を使用しています。

発行所／秋田県商工会連合会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号秋田県商工会館内 電話／018-863-8491(代)
購読料／1部10円(会費に含む)